



千曲川河川事務所 記者発表資料

平成24年9月28日

魚類調査を実施し河川環境を把握します ～平成24年度 河川水辺の国勢調査を実施～

国土交通省は全国の109(北陸地方整備局管内は12)の一級水系の直轄管理河川を中心に、河川に生息する生物・植物の調査、河道の形状の調査、河川空間の利用実態の調査を行う「河川水辺の国勢調査」を実施し、河川事業、河川管理を適切に行うための基礎資料としています。

生物調査は、①魚類、②底生動物、③植物、④鳥類、⑤両生類・爬虫類・哺乳類、⑥陸上昆虫の6項目があり、①魚類、②底生動物は5年毎に調査を実施しています。(その他は10年毎に実施)。

今年度、千曲川・犀川においては「魚類調査」を実施しています。6月の調査に引き続き、10月も以下とおり実施いたします。

調査期間： 10月1日(月)～5日(金)

調査箇所： 千曲川上流部(犀川合流点より上流) 2箇所 (10/3)

千曲川下流部(犀川合流点より下流) 2箇所 (10/1、2)

犀川

4箇所 (10/2、4、5)

(※裏面参照)

調査方法： 投網、タモ網、定置網、はえなわ、潜水観察などにより魚類を捕獲し、計測後に外来種以外は放流します。

今年6月の調査では、スナヤツメ、アカザなどの重要種が確認されています。また、近年増加傾向であるブルーギル、オオクチバスなどの特定外来種も確認されました。

今年度の魚類調査の結果は、全国分を年度末にとりまとめ、公表されます。

なお、過去の調査結果は、水情報データ管理センター「河川環境データベース」で閲覧できます。

<http://mizukoku.nilim.go.jp/ksnkankyoo/index.html>

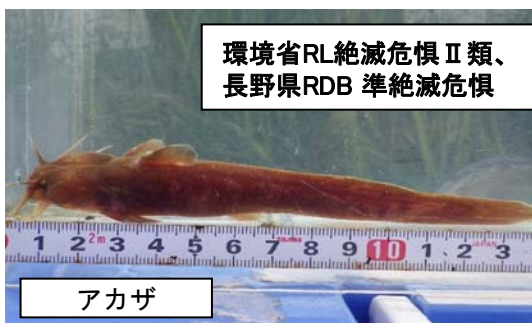


オイカワ



環境省RL絶滅危惧Ⅱ類、
長野県RDB 絶滅危惧Ⅱ類

スナヤツメ



環境省RL絶滅危惧Ⅱ類、
長野県RDB 準絶滅危惧

アカザ

【問い合わせ先】

国土交通省北陸地方整備局

千曲川河川事務所 026(227) 9434

建設専門官 大滝 嘉孝

